

インターバンクの声（2016年7月5日）

昨日はニューヨーク市場が独立記念日で休場だったため、ドル/円、ユーロ/ドルなどの主要通貨は昨夜東京勢が帰宅する頃の水準から大きな変化はなかった。ニューヨーク勢が休みなのは当然だが、最近ではニューヨーク市場が休場となる日に、ロンドンでも休みを取る人が多くなっているのが気になる。以前にも増してやる気のない日をわざわざ営業日にするよりも、いっそ5月30日は米国のメモリアル・デーと英国のスプリング・バンク・ホリデーが重なっているように、7月4日も米国の独立記念日と英国のアーリー・サマー・バンク・ホリデーにでもしてくれると有難い。邦銀本店、外資系銀行の東京支店を問わず、24時間シフトを止めてしまったところもあるが、FX会社は24時間体制を敷いているところが多い。海外市場が休場の日には相場もほとんど動かないと言っても、市場の厚みがないだけに突然大きく動き出す可能性もあり、深夜担当ディーラーたちの緊張感はいつもと一緒だ。ようやく東京時間の担当者に引き継ぐが、週末に米雇用統計が待ち構えているので今日の昼間もあまり動きそうもない。それでも昼休み後の豪準備銀行(RBA)理事会には一応気を付けたい。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。